

努力は実を結ぶ!
(大石田中吹奏楽部)



祝! 東北大会出場



おいしいだ

議会だより

No.150
2016.10.25

山形県大石田町ホームページ
<http://www.town.oishida.yamagata.jp>

◆第3回定例会
(9月2日~13日)

あいつぐ台風の爪痕	2
平成27年度決算 町民1人あたりに78万円を支出	4
消防分署建設31年度目標! 「町の考えを問う」 4議員が一般質問	10
議会だより150号	15
町の起業家	16

発行 山形県大石田町議会

発行/山形県大石田町議会

発行責任者/議長 芳賀 清

編集/広報常任委員会・〒99-412 大石田町緑町一番地

☎0237(35)2111

◆印刷 (有)印刷文化堂

町の起業家 Vor.1

鷹巣地区 本間 正彦 さん



大石田町鷹巣生まれ 51歳
30年サラリーマン生活をし、趣味で
していた木工を天職にしたいと平成27
年に生まれ育った鷹巣地区の空き家を
借り、家具工房「ALKU」を起業

家具工房「ALKU」

大石田町大字鷹巣字上北原7番地
e-mail alku@apost.plala.or.jp
<http://alku.sakura.ne.jp>

あなたのお仕事はどんな仕事?
シェーカー家具※を手本にする無垢材使用の室内家具製造業です。
転職したキッカケは?
サラリーマン時代、休日を利用して、もの作りをラフト展に出展したら注文が来るようになり、いつかは天職にしたいと思いい、昨年、木工機材や場所などの条件がそろい起業しました。
起業するための勉強は?
商工会主催の創業塾に参加しました。



起業に対しての公共支援は?
商工会の「チャレンジ山形助成金」を活用しました。
今後の抱負は?
お客さんの必要とする物をきれいで丈夫な飽きのこない、世代を越えて使っていただけ家具を作りたいです。



※シェーカー家具
直線的でシンプルであり、実用性に徹した家具。



9月26日町長へ

政策提言

町議会では、「議会報告会と町民との対話集会」における町民の意向を踏まえ、町長に12項目の「政策提言書」を提出しました。
提言書では、各種政策を実行することにより、豊かな町づくりと町民福祉の向上を求めています。

編集後記

この度150号の節目を数え委員一同張り切つて編集に当たった。創刊当時の議員数は22名、紙面には活気が漲り熱意が伝わってくるようだ。
そんな中、富山市議の政務活動費不正使用による多数辞職。会津若松市議への生活保護費疑惑による逮捕等、汚名が新聞を賑わしている。自分たちも同様に思われているかと思うと気が滅入る。古人は、他人に嘘はついても自分にはつけないと言っている。名著『菊と刀』は日本社会を恥の文化と規定した。恥をかくことへの非常な恐れだ。自分の心の悪と戦い、恥に生きないよう努力したい。
【記 小玉】

◆広報常任委員会
委員長 村形 昌一
副委員長 村岡 藤弥
委員 岡崎 英和
委員 小玉 勇
委員 遠藤 宏司

あいつぐ 台風の爪痕！

町内業者の迅速な対応で 町道黒滝線は即日復旧



檜ノ沢橋崩落 (田沢地内)



町道葉山線 (次年子地内)



町道黒滝線 (横山地内)



一般県道次年子大浦線 (次年子地内)

この夏以降、異常と言える程の台風の数が日本に上陸している。

岩手県や北海道などでは、河川の氾濫が施設をのみ込み、多くの死傷者を出す甚大な被害に見舞われた。

当町も8月22日の台風による大雨の爪痕が多く残った。

町が所管する部分では、町道黒滝線と20箇所を越す農地の土砂崩れ、田沢地区内の檜ノ沢橋崩落などの被害が発生した。

町道黒滝線に関しては、町内業者の迅速な復旧対応により、即日通行可能になった。

一般県道次年子大浦線は発生した土砂崩れにより全面通行止めになった。9月1日午後5時から片側交互通行規制になったが、全面復旧まではまだまだ時間がかかる。

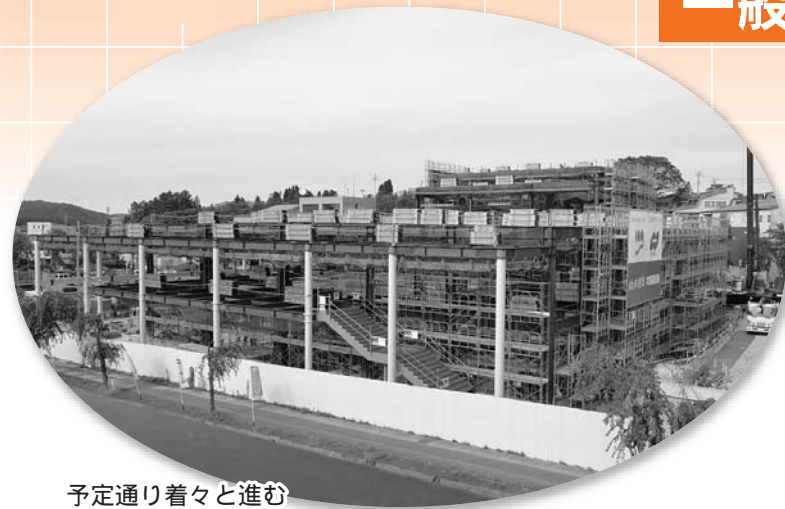
9月5日に現地調査が行われ、県が早急な復旧作業に当たっているが、「新そば」で次年子が賑わう時期までは間に合いそうもない。

一刻も早い全面復旧を心より願うものだ。

町民1人あたりに78万円を支出



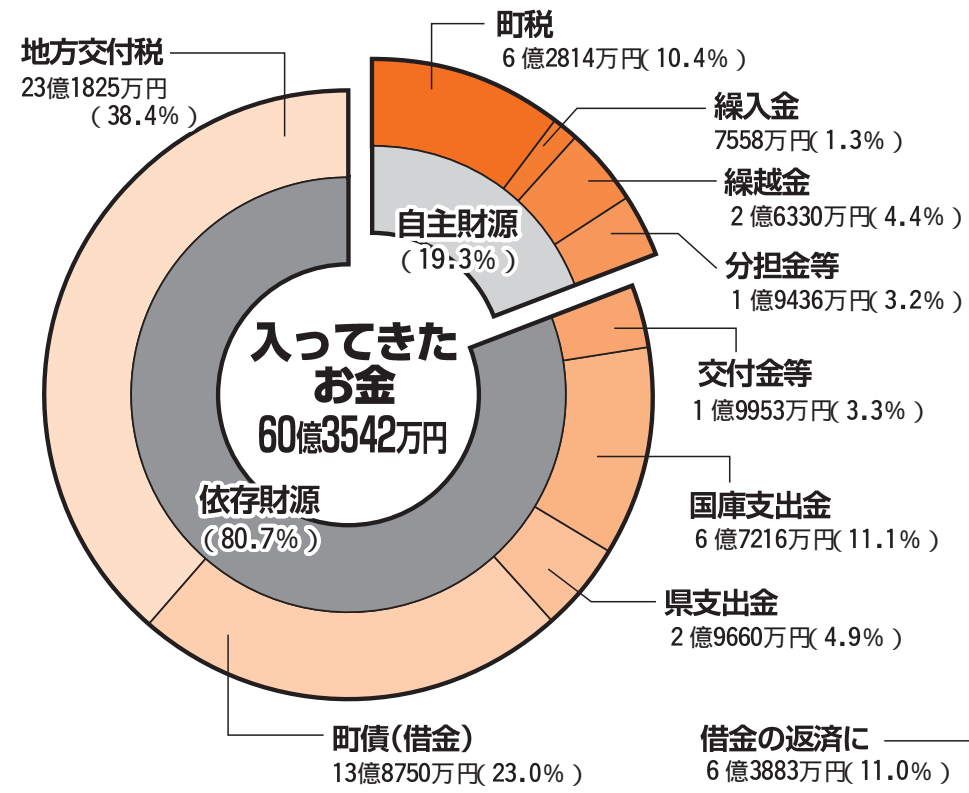
「虹のプラザ」へは16万5千円



予定通り着々と進む (9/30現在)

第3回定例会は、9月2日から13日までの12日間の会期で開かれ、4議員による一般質問、補正予算や平成27年度決算の認定などの審議を行いました。決算は特別委員会を設置し、詳細にわたり審査した結果、全議案について全員賛成で認定しました。

一般会計歳入歳出決算

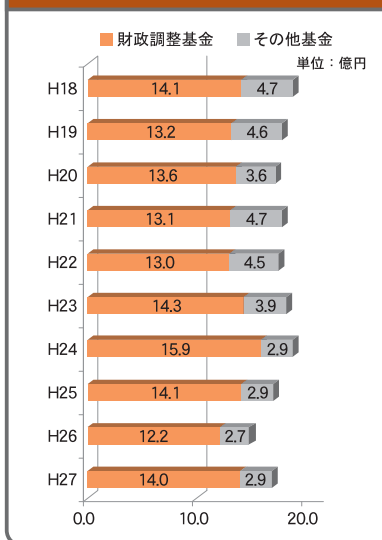


町税収納率は
4年連続アップ

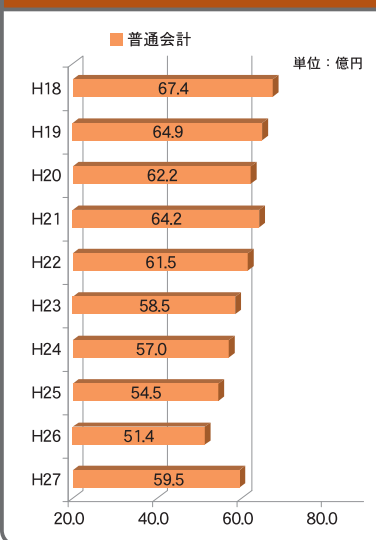
平成27年度各会計歳入歳出決算

区分	歳入			歳出		
	決算額	前年度比較	増減率	決算額	前年度比較	増減率
一般会計	60億3542万円	14億0293万円	30.3%	58億2230万円	14億5312万円	33.3%
特別会計						
国民健康保険	10億4898万円	1億5339万円	17.1%	10億0298万円	1億3588万円	15.7%
次子簡易水道	586万円	42万円	7.8%	586万円	43万円	7.8%
学校給食事業	9064万円	▲1662万円	▲15.5%	9064万円	▲1662万円	▲15.5%
農業集落排水事業	9868万円	▲155万円	▲1.5%	9868万円	▲73万円	▲0.7%
国営村北土地改良	1億0059万円	▲6万円	▲0.1%	1億0059万円	2万円	0.0%
介護保険	9億0497万円	2005万円	2.3%	8億8454万円	138万円	0.2%
後期高齢者医療	7875万円	▲331万円	▲4.0%	7803万円	▲396万円	▲4.8%
計	23億2847万円	1億5233万円	▲4.6%	22億6132万円	1億1641万円	5.8%
合計	83億6389万円	15億5526万円		80億8362万円	15億6952万円	

基金(貯金)残高の推移



町債(借金)残高の推移

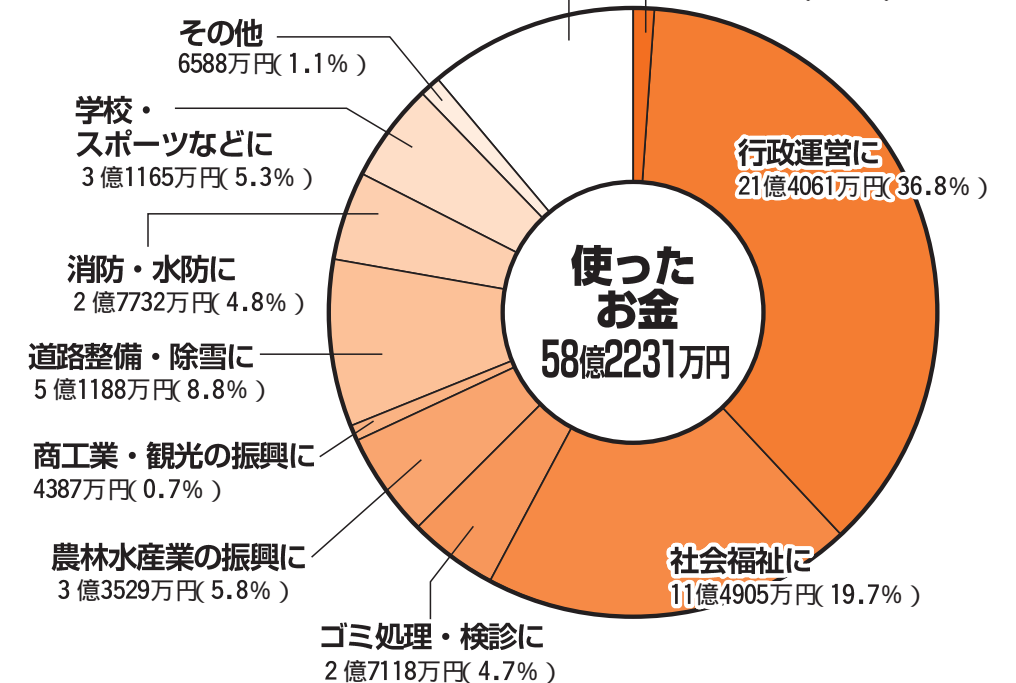


町税の決算額と収納率

区分	決算額	収納率
町民税	2億3600万円	98.0%
固定資産税	2億9221万円	94.8%
軽自動車税	1900万円	99.1%
たばこ税	1700万円	100.0%
鉱山税	25万円	100.0%
入湯税	1210万円	100.0%
都市計画税	1880万円	94.0%
合計	5億9527万円	↑ 96.4%
収納率	H26	↑ 95.9%
	H25	↑ 93.2%
	H24	↑ 91.9%

【自主財源】
町税や繰越金など、町が特自に調達した財源。

【依存財源】
地方交付税や国庫支出金など、国・県から定められた金額が交付される財源。





決算特別委員会委員長
齋藤 公一

決算特別委員会とは予算が適正に使われたかを審査するための委員会です。審査の結果、平成27年度決算は認定すべきものと決定し、議長に報告しました。

大石田の歴史と文化に触れ、そばやスイーツを満喫！
出合いを求めている そば好きさん大募集！

SOBAKON
2016
11/13

2016年 11月13日(火) 19時~
場所：あつたまりランド深堀「創作館」
セミナーの参加も可能です。
(参加費無料、申込み不要)

会場/あつたまりランド深堀「紅の館」
◎募集対象 20歳から45歳までの独身男女
男性10名 女性10名
◎会費 男性4,000円 女性1,000円
※会費は当日受付時にいただきます。
◎締め切り 2016年10月25日(火) まで

スケジュール
10:00 参加する女性の方は山形駅西口へ集合
(バスで送迎します)
10:45 参加する男性の方は大石田町クロスカルチャープラザへ集合
11:00 受付・オリエンテーション
11:30 大石田町内の観光バスポイントめぐり
(嵐上川、観音堂、観音堂温泉など)
12:30 昼食・フリータイム
(任意) ほかちろん、おいしいスイーツがいろいろ！
15:30 イベント終了(解散)
16:30 女性、山形駅へ到着

特産そばで婚活(11/13開催)



楽しい行事がたくさん(来迎寺老人クラブ10/15)

決算にて「総括・検証」

より効率的な行政運営を求める

一般会計 【全員賛成】

防災マップの活用

大山 二郎 委員

現 状況は配布のみ。水防訓練を近隣地区にわたり町主導でできないか。

町長 再来年国交省の水防訓練が大石田である。それを踏まえ訓練したい。

遠藤 宏司 委員

想 定外の災害に対する町の対応は。町長 災害時の緊急指令等やマニュアルはある。各機関と連携してやっている。

老人クラブ会員拡大

村形 昌一 委員

高 高齢率が35・7%になるなか年々会員が減少している。会員の拡大を図れないか。町長 本当に難しいが色々考えていく。

関 幸悦 委員

老 人クラブへの補助額を増額したらどうか。町長 会長等と話し合いの中考えていく。



青年就農給付金

岡崎 英和 委員

給 付後返納を求めたとの事だが、口頭ではなく書面確認を徹底すべきではないか。町長 今後このような事がないように指導していく。

バスの利用拡大

遠藤 宏司 委員

町 所有のバスを各種団体で使うことはできないか。町長 白タク行為とも重なるが、今後検討していく。



福祉バス以外に使えない？

婚活事業

村形 昌一 委員

尻 つぼみになっていくように見えるが今後どのように進める。町長 仲人を委託する事で成功例も見られるので検討していく。

星川 久 委員

尾 花沢市では事務局を置いて仲人制度をやっている。当町でもできないか。町長 参考にしていく。

国民健康保険特別会計【全員賛成】

村形 昌一 委員

高 血圧症にかかる県内順位が年々上がり1位となった。予防策を講じるべきではないか。町長 健康増進計画を踏まえ啓蒙活動を行う。

小玉 勇 委員

不 納欠損の来年度見込額は出せるか。町長 非常に難しい。

大山 二郎 委員

徴 収額の1回目が高くなっているが平準化できないか。町民税務課長 法律上決まっているのでできない。

遠藤 宏司 委員

国 保会計が再来年から県一本化になるが基金はどうなる。保健福祉課長 市町村の判断になる。

高血圧症に係る大石田町の県内順位

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度		
順位	被保険者	割合	順位	被保険者	割合	順位	被保険者	割合	順位	被保険者	割合
1		69.4	1		69.2	1		69.7	1	大石田町	70.0
2		69.0	2	大石田町	68.9	2	大石田町	69.1	2		69.8
3	大石田町	68.4	3		68.8	3		67.2	3		69.3

割合は、当該疾病名または診療行為/生活習慣病のレセプト件数

防災意識を高めよ!

防災マップを使いこなせ!



お祝いは現金で!

大石田町の出産祝金

第一子	50,000円
第二子	100,000円
第三子以降	200,000円

出 生者が例年より10人程度増えた理由は、町長の取り組みが実を結んだからか。町長 そうだと思いたい。

子 どもがいなければ町の行く末も心配になる。第一子から10万円に上積みしたらどうか。町長 今後検討してく。

出産祝金

齋藤 公一 議員

駅の公衆電話

小玉 勇 議員

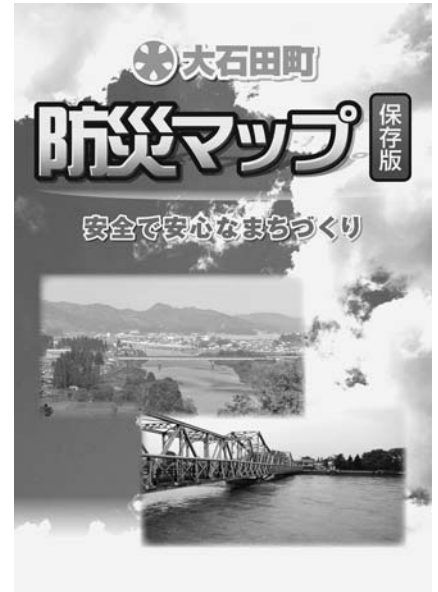
大 石田駅にある公衆電話が、緑からピンク色に変わるが、

建設課長 NTTの緑色の公衆電話が撤去されるので、それに代わる電話を町が設置する。町は緑色の電話を設置できないので、ピンク色の電話にする。

岡崎 英和 議員

ピ ンク色の電話は硬貨しか使えない。お寄りや小中学生が利用しやすいよう、テレフォニックカードが使える機種に変えられないか。

町長 NTTにお願いしてみる。



みなさん熟読してますか?

町民交流センター

村岡 藤弥 議員

オ ーブンまで1年という段階で、管理と運営の基本的な考えは町長 どういう形ですか12月議会で提示したい。

一般会計補正予算

〔全員賛成〕

避難マニュアル

遠藤 宏司 議員

台 風による被害が各地で出た。町は防災マップを作ったが、自力で避難できない人のためのマニュアルも必要ではないか。

町長 災害時にどういう指示を出すべきか、徹底する。

臨時福祉給付金

遠藤 宏司 議員

自 分で申請できない人にも給付漏れがないようにすべきではないか。町長 認知症でも踏み込むことができない法律もあり、非常に難しい。もう一回法律を調べながらやらなければならないと思った。

水洗化普及率

大山 二郎 議員

新 町・今宿地区のトイレの水洗化普及率が上がらない理由を精査・検証しているのか。町長 新町地区の普及率は38.4%だ。今後は補助金の率を上げるなど、考えなければならぬ問題だ。建設課長 今後は補助金があることをPRしていきたい。

町の遺跡

村形 昌一 議員

駒 籠水駅の調査について、手を抜きはじめているのではないかと教育長 日本の歴史が変わるようなものが出てくることを期待してがんばっていく。

大山 二郎 議員

角 二山遺跡の土地利用を考えるべきではないか。教育長 土地を利用するには調査が必要。今のところ調査するのは難しい。



出てこ~い!

教育委員会委員の任命に同意



井上清さん(横山)を教育委員会委員として任命することに全員が同意しました。任期は平成28年10月1日から平成32年9月30日までの4年間。

奥の細道サミット

遠藤 宏司 議員

平 成30年に当町で開催されたが、観光や食の発信で、交流人口の拡大を図るべきでは。町長 町をあげてサミットで大石田町の名前を高めたい。

町民交流センター建築工事の契約

〔賛成多数〕

(反対 大山議員)

村形 昌一 議員

交 流センターの愛称が「虹のプラザ」と決まったが、どう使っていくのか。まちづくり推進課長 愛称「虹のプラザ」は、パンフレットや一般的な呼び名として使う。正式名称は3月をめどに条例で定めたい。

道路除雪機

星川 久 議員

タ イヤの交換状況は、建設課長 台数が17台あり、今年度は車検が8台、3台が交換しなければならぬ。



タイヤ10本分で208万円



外部団体の通帳、 印鑑は返上すべき

小玉 勇 議員

町民が望む以上、公務として続ける
町 長



大盛況の新そばまつり(H27)

が、現在国・県・町とも農作物の指定はなく、文化財としては困難だ。平成30年以降減反制度が変わっても、そばの作付面積は維持できるのか。町長 本年度転作によるそばの面積は173haとなっている。交付金などのように変わるのか不明だが「来迎寺在来」がこの地で存続発展する方策を検討していく。

国内のそばの生産量は25%、残りはほとんど中

国産だという。お客さんは大石田のそばはすべて「来迎寺在来」だと思っ

町長 昨年は来迎寺在来を含め収穫量が少なく、そば街道加盟店へ年間を通しての供給は出来ない状態だ。使用するそばを公表するかどうかは各店の営業方針だが、機会をとらえ、「大石田のそば」ブランド化を図って羊頭肉とならないよう指導していきたい。

住民団体の会計
各団体に返したほうが良いと思うが、町長 庁舎外で現金を扱えば紛失の恐れもあり、返上も検討した。しかし町民が町職員に会計を任せるのは「信頼の証」、最も合理的で誰からも納得されることだと思っ

再発防止はどうする。町長 通帳印鑑とも管理職が預かり現金の出し入れのたび確認することに

蕎麦「来迎寺在来」
「そばの里をうたう大石田、在来種を文化財にしてもっとアピールを。」町長 植物の場合は天然記念物ということになる

した。団体の会計は慣例で公会計に準じた取り扱いとして職員に引き継がれている。このような形で貢献することは町職員の努めであると考え、町民が望む限りこれまで通り職員が預かっていく。



需要に追いつかない「来迎寺在来」

町の考えを問う

4議員が一般質問



一般質問とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は1時間です。今定例会では4議員が一般質問を行いました。

通告内容

村形 昌一 議員

- ◆「山の日」制定に伴う町の対応は
- ◆大高根山登山で観光振興を図れ
- ◆ポケモンGOで大石田町の観光誘客を図れ

12ページ

小玉 勇 議員

- ◆79ある外部団体の通帳、印鑑は、各団体へ返上すべき
- ◆蕎麦「来迎寺在来」を町指定文化財にすべき
- ◆地域おこし協力隊はどうなっている

11ページ

大山 二郎 議員

- ◆消防分署について
- ◆介護保険について

14ページ

遠藤 宏司 議員

- ◆県内で一番高い国保税、給食費の改善と、医療費無料化の拡大を図り、人口減少に歯止めをかける

13ページ



新しい事をやりたくない 体質があるのでは

村形 昌一 議員

地味ではあるが、
これまで通りやっていく

町長



やったぜ～ 山頂征服！

「山の日」制定

山に親しめるような行事を町でできないか。町長 新たなイベントを立ち上げるのは非常に厳しい。県は「やまがた百名山」を選定しているが町の対応は。町長 大高根山を推薦したが第一次選定の50には入れなかった。第二次選考に選ばれることを願っている。2票しか入らない現状では厳しいと感じる。政治力が必要ではないか。町長 努力していく。

大高根山登山

「大高根山の会」が登山コースを整備して7年になる。町は情報発信し、そばや温泉と合わせて観光振興を図れないか。町長 登山会の実施の告知で紹介しマスコミにも情報提供するなどして観光客の拡大に努めたい。町内に山岳写真で有名な人がいる。連携しては町長 考えていく。緑環境税を登山道の整備等に使えないか。産業振興課長 出来ると思う。



どこから登るの？

町として登山道の整備をする考えはあるか。町長 今はない。登山道への看板、案内を充実しては。町長 状態を聞きながらやっていきたい。

ポケモンGOで観光誘客

地方自治体として初めて運営会社と連携し、あったまりランドやそば街道加盟店に誘客する考えはないか。町長 自治体としてするつもりはない。

県は市町村から情報提供を受け観光に活かしたいとしている。なぜ大石田町は県のHPに載っていないのか。産業振興課長 知らなかった。



国保税の引き下げを

遠藤 宏司 議員

無理と考える

町長



改定ごとに上がっている国保税

国からの財政支援

国保会計には国の財政支援や、社会保障に充てる地方消費税交付金6千万円と、国保支払基金預託金返還金459万円など各種の財源がきているが、国保会計に入っているのか。町長 国保税の税率改定に当たり積算した収入見込みも算入しており、これ以上の財源への充当に

はなりえないものだ。

今年度、地方消費税交付金や国保支払基金預託金が入り、町の国保基金を取り崩せば、増税でなく引き下げが可能になるのではないかと。町長 国保基金は平成27年度末で5千669万円あるが、保険給付費の増高傾向や急な支出に備えるため必要最低限の額だと考えている。現在の基金残高では無理と考える。

給食費の軽減を

県内で一番高い学校給食費になったが、他の市町村と比較したうえで決めたのか。教育長 消費税増税や食料等の物価高騰に伴い、やむを得ず改定した。他市町村とも比較検討し、一番高くなることは覚悟した。急激な少子化のなか人口減少に歯止めをかけるためにも、給食費を引き下げる考えはないか。教育長 「学校給食費」の賄材料費等については、児童又は生徒の保護者の負担とされており、現行の単価で保護者負担をお願いし、引き下げの考えはない。



県内で一番おいしい!(高い!) 給食





消防分署と介護保険は

大山二郎 議員

分署建設は31年度目標 介護軽度者サービスは維持

町長

消防分署建設の進捗

6月議会で先送りもやむなしと発言したが、町民の生命財産を守る施設として早期建設が必須、検討した結果は、

町長 消防分署完成は31年度を目標とし、住民の理解を得られる用地の選択と財源の確保をし、計画を策定したい。また建設にあたっては災害時に必要な関連物資の備蓄倉庫も兼ね備えた「地域防災拠点施設」にできないか検討していく。

用地選定の候補は

町長 まだ申し上げられないが、2、3考えている。

ドクターヘリのランデブーポイント・備蓄倉庫を兼ね備えた分署となれば現在の場所ではできないと思うし、安易な考えで場所選定はすべきで無いと思うが。

町長 当然話し合いの段階なので、それらも踏まえて考えていく。

介護保険

来年度から介護軽度者への対応が地域支援事業に移行するが、町の対応は、

町長 年度内に事業実施要綱を定め、現在提供されている訪問介護サービスや自己負担額を維持する方向だ。

現在福祉用具貸与・住宅改修については原則自己負担とすることが検討されている。今後他の事は、

業も自治体の裁量に任せられる。対応を間違えれば地域間格差が生まれ、移住による人口減少にもつながる。しっかりとした対応をすべき。

町長 できるだけ住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう、医療・介護の連携、予防住まい、生活支援が一体的に供給される「地域包括ケアシステム」の構築に取り組む。



元気が一番！(9/16)

議会だより 150号



◆議会だより 150号によせて◆

昭和53年10月に第1号を発刊、あいさつでは議会報が住民と町政の絆になることを念願していました。

それから回を重ね今回150号を迎えることができました。

今は「どんなに素晴らしい議会活動でも、それを住民が知らなければ評価は無きに等しい」との思いで、読む人に分かりやすい紙面にしてきました。

これからも町民と町政の架け橋となるような編集を心がけていきます。
【記 委員長 村形】

地方財政の充実・強化を求める請願

- ◆請願者 連合山形北西村山地域協議会 議長 高橋 正昭
- ◆紹介議員 関 幸悦
- ◆請願要旨 国に対して、地方財政の充実をめざし、地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかるため、意見書を提出してください。



介護保険制度における要介護軽度者への給付継続を求める請願

- ◆請願者 福祉用具国民会議 青山 共美
- ◆紹介議員 大山 二郎
- ◆請願要旨 介護保険制度における要介護軽度者への給付継続を求めるため、意見書を提出してください。



議会を傍聴しませんか

◆次回の定例会は **12月8日(木)～12月14日(水)**の予定です。

お気軽においでください。(議場は役場3階です)

お問い合わせ先 大石田町議会事務局 電話 35-2111(内線312) FAX 35-2118